

2050年のカーボンニュートラルに向けて、航空分野においても脱炭素化の機運が高まっています。SAF（持続可能な航空燃料）は航空脱炭素化に向けた切り札とも言われ、その利用拡大は重要な課題です。今回のシンポジウムでは、SAFの製造・利活用等様々な立場から最新の取組状況と今後の展望や課題を紹介・議論し、SAFの利用拡大について考えます。

SAFによる航空脱炭素化のこれから

「空のカーボンニュートラル」シンポジウム

開催日時

令和5年

2/10 金

13:00 ~ 16:00 [開場 12:30]

主催 国土交通省 / 資源エネルギー庁

ハイブリッド開催 ※ 無料【要事前登録】

会場 飯野ビルディング 4階
イノホール & カンファレンスセンター Room A (定員 200名)
(東京都千代田区内幸町2丁目1番1号)

オンライン YouTubeでのライブ配信

プログラム概要

基調講演

「国際航空分野における脱炭素化の世界的な動向」
国際民間航空機関 (ICAO) *録画
「脱炭素化を巡る各業界の動向 (産業界・業界横断の観点から)」
(株)みずほフィナンシャルグループ
「エアラインにおける脱炭素化の取組」ANAホールディングス(株) / 日本航空(株)
「脱炭素化に向けて消費者の行動変容に必要なこと」
西尾チヅル 筑波大学ビジネスサイエンス系教授



ショートセッション | 航空脱炭素化の取組最前線

「国内資源循環による国産 SAF 供給を目指して」日揮ホールディングス(株)
「国内の SAF 開発・製造の取組」出光興産(株)
「観光業界における取組 (ビジネストラベルの観点から)」
(株)JTB ビジネストラベルソリューションズ
「物流業界における取組」(株)近鉄エクスプレス

パネルディスカッション | SAF利用拡大の機運を高めるために必要なこと

コーディネーター 山内弘隆 (一財)運輸総合研究所所長
パネリスト 西尾チヅル 筑波大学ビジネスサイエンス系教授 /
(株)みずほ銀行 / 日揮ホールディングス(株) / 出光興産(株) /
(株)JTB ビジネストラベルソリューションズ / (株)近鉄エクスプレス

お申込方法



QRコードまたは以下 URL の
事務局ホームページから参加申込をお願いします。
<https://www.mri.co.jp/seminar/20230210.html>

お問い合わせ

シンポジウム事務局 (株式会社三菱総合研究所)
Tel 03-6858-3553 E-mail seminar617@ml.mri.co.jp
担当 山田 / 石川 / 大谷 / 河岸
※ 本シンポジウムの事務局業務は、株式会社三菱総合研究所に委託して運営しています。